

第27回sempre演奏会

益田正洋ギターリサイタル

2017.7/23 (日)

2:30pm開演 (開場2:00)



プログラム (予定)

魔笛の主題による変奏曲Op.9 (F.ソル)

5つのプレリュード (H.ヴィラ=ロボス)

大序曲 (M.ジュリアーニ)

リュート組曲第3番 (J.S.バッハ)

スペイン舞曲集より (E.グラナドス)

ほか

白鷹町文化交流センターあゆーむ

入場料：前売り2500円 (当日3000円)

中学生以下無料 (事前申し込みが必要です)

チケット取り扱い：ギターアンサンブル・センプレ

0238-47-5560 (小関)

e-mail: hachedoble1308@gmail.com

白鷹町文化交流センター

0238-85-9071

主催 (問合せ先)：ギターアンサンブル・センプレ

益田正洋 プロフィール



長崎県・長崎市生まれ。幼少時に両親の手ほどきによりギターを始める。長崎大学経済学部を卒業後、2001年ジュリアード音楽院修士課程にて、S・イズビンに師事。これまで福田進一、藤井真吾、O.ギリア、M.バルエコ、D.ラッセル（敬称略）などの指導を受ける。

89年、第20回クラシカルギターコンクール入賞。当時審査委員長を務めていた作曲家、故伊福部昭氏より審査員特別賞を授与される。翌年第21回同ギターコンクールにて史上最年少（12歳）で第一位を受賞。また92年、東京国際ギターコンクールにても入賞。加えて03年にはシカゴでの国際ギターコンクールにてファイナリストに選ばれるなど、国内外でも数々の賞歴を重ねている。

1991年の地元長崎でのデビューリサイタルを皮切りに演奏活動を開始。ソロのみならず他楽器の演奏家、オーケストラとの共演も多く、さまざまなガラコンサートや音楽祭等での客演、公開レッスンなども行う。2001年にはロドリゴ生誕100周年記念コンサートのギターコンチェルト・ソリストとして、ニューヨーク・リンカーンセンターにて海外デビュー。J.デプリースト（元東京都響常任指揮

者）指揮、ジュリアード・シンフォニーと共演。アランフェス協奏曲を好演する。

2009年には優れた若手演奏家をフィーチャーする（財）東京オペラシティ主催のリサイタルシリーズ「B→C（ビートウシー|バッハからコンテンポラリーへ）」に招聘されソロリサイタルを成功。ディズニー・オン・クラシックの日本ツアーにもゲスト演奏家として参加し、全国30カ所の公演を行う。また2012年秋には世界的なクラシックギター製作家J.L.ロマニョス氏に招聘されたことをきっかけに、スペイン演奏ツアーを行い、特にマドリッド王立音楽院でのリサイタルは絶賛される。

近年では美術史家の川瀬祐介氏とのコラボレーション「音楽と美術を楽しむコンサート”ギターと絵画の交わる場所”」を全国各地で開催。クラシック演奏会の新しい価値、楽しみ方を提示する斬新なプロジェクトとして注目を集めるなど、その意欲的な活動は多岐にわたる。

バロックから現代に及ぶ幅広いレパートリーによる演奏は常に好評を獲得。発表したCDは約20枚（2015年11月現在）におよび、その多くのアルバムが月刊誌・レコード芸術にて特選盤として紹介され、読売新聞、東京新聞、婦人公論など各メディアからも支持を集めるなど各方面からの評価も高い。今後もさらなるソロや室内楽のレコーディングの予定を控えている。

ギター協奏曲や室内楽を通しての他楽器との共演による評価も高く、クラシック音楽普及のためのアウトリーチ活動も行っている。ますます精力的に活動を続ける、日本を代表する実力派ギタリストである。

公式ホームページ : <http://www.masahiromasuda.com/>